



おおいたの 地域を担う ひとづくり



令和元年12月発行

「OJIC(オージック)」とは ○:大分県 J:自治人材 I:育成 C:センター の通称です。

## III TOPICS III

### 令和元年度 地域政策スクール 研究成果発表会を実施しました!!



日 時 令和元年10月25日(金) 13:00~14:40

場 所 大分県自治人材育成センター 第5研修室

講 師 関東学院大学 法学部 地域創生学科 准教授 牧瀬 稔 氏

#### みらいプロジェクト

～大分市の人口減少に立ち向かう3つの政策提言～

◎…チーム長

大分県税事務所	金森枝里子	大分市文化国際課	後藤 正樹
医療政策課	河野 良太	佐伯市健康増進課	糸長 翔
◎砂防課	後藤 松生	竹田市教育総務課	鍵小野智哉
別府土木事務所	吉野 修平		

#### るるぶの会

～中津市における介護分野の人材確保に向けて～

◎中部振興局	高橋 祐介	大分県立図書館	藤原 真優
商業・サービス業振興課	高盛 航平	中津市総合政策課	西峯 崇
臼田土木事務所	増村 友哉	杵築市大田振興課	河野 真一

令和元年度地域政策スクールの研究成果発表会を実施しました。今年度の発表会は、研究テーマの関係者や受講者の所属職員、スクール修了生など35名の方にご参加いただき、2チームがそれぞれ研究してきた「市町村の地域課題」に対する「政策提言」を参加者に向けて発表しました。

今年は、県職員8名、市町村職員5名の計13名が研修に取り組みました。6月の開講後、「問題発見の視点」「政策情報の収集と活用」「政策フレームワーク」など全9テーマの講義を受講しつつ、専任講師の牧瀬先生のご指導のもと、チーム長を中心に自主研究(全5回)を行い、発表の直前まで修正を加えたり発表の練習を行うなど、粘り強く取り組み、どちらのチームも大変素晴らしい発表をすることができました。発表後の質疑応答では、多くの方から発表に対するご意見・ご感想等をいただき、研修生にとって非常に貴重な経験となったと思います。受講者にはこの研修を通して得た「経験」や「人脈」を活かしながら、今後の仕事に取り組んでいただきたいと思います。

#### 研修用教材(DVD)を利用しませんか?

センターでは、多数の研修教材を貸出しています。ぜひ職場研修でご利用ください。

OJICホームページ(<https://ojic.or.jp/>)に教材リスト、申請書等を掲載していますのでご確認ください。

#### 今年度、貸出しの多いおすすめの3本

##### 元気な職場をつくるメンタルヘルスケア6 【26分】

メンタル不調により職場を離れる人がいる中、職場のメンタルヘルス対策の基本を見つめ直す作品です。セルフケアとして、ストレス対処(コーピング)をテーマとしています。

同じ業務上のストレスを与えられた二人のコーピングの仕方を、実写ドラマを通して、良いコーピングとは何か考えます。

##### タイムマネジメントで働き方改革 （第1巻）【全社員編】[29分] （第2巻）【管理職編】[37分]

長時間労働を是正するための意識改革と実践ノウハウが身につく研修用DVDです。長時間労働の原因と対策を解説し、具体的な手法をまとめています。

第1巻の全社員編では、長時間労働に対する意識改革とタイムマネジメントの手法を解説します。

第2巻の管理職編では、部下のタイプ別指導方法やムダな残業を減らすノウハウを解説します。

##### 組織と個人を守る! 階層別コンプライアンスシリーズ 【公務員編】[23分]

このDVDは、ドラマ編と解説編に分かれた構成になっています。ドラマ編視聴後にディスカッションを挟むことにより、実際の業務でどう判断すべきか、コンプライアンスに沿った判断力を育てることができます。

# || 合同研修 ||

## 地域づくり交流塾



**実施日** 第1回 9月24日(火)～25日(水)・大分県自治人材育成センター  
第2回 11月 5日(火)～ 6日(水)・豊後高田市内  
第3回 11月25日(月)～26日(火)・大分県自治人材育成センター

**参加者** 31名(県職員12名、市町村職員19名)

**講 師** 第1回 九州大学大学院統合新領域学府 客員准教授 加留部 貴行 氏  
第2回 豊後高田市職員、NPO法人アンジュ・ママン、NPO法人長崎鼻B・Kネット他  
第3回 鹿児島県鹿屋市柳谷自治公民館館長 豊重 哲郎 氏  
埼玉県三芳町秘書広報室 佐久間 智之 氏  
島根県邑南町商工観光課 寺本 英仁 氏

(まとめ)九州大学大学院統合新領域学府 客員准教授 加留部 貴行 氏

昨年度に引き続き、地域づくり交流塾(全3回)を実施しました。

第1回は、地方創生の時代における自治体職員のあり方やファシリテーションによる場づくりの講義により、当事者としての協働の必要性や住民の意見を引き出すコツを学びました。

第2回は豊後高田市を訪問し、移住・定住対策や子育て支援、雇用人材確保の取組(外国人材受入)、地域資源を活用した地域づくりなど、地域創生の先進的な取組を学びました。

第3回では、全国レベルの著名な講師の方々から、地域づくりの極意、住民との協働による地域再生のヒントを学ぶとともに、全体を振り返り、自身の目標を明確にすることで未来に向けた第一歩を踏み出すことができました。



- 身近で簡単な方法がいかに相手の意見を引き出せるのか、目からウロコだった。
- リーダーの存在の重要性やアプローチ方法など様々なアイデアを学ぶことができた。課題に対して前向きに考え、行動しようという想いに大変刺激を受けた。

## クリティカルシンキング研修 [ 新規 ]



**受講者** 県職員28名、市町村職員13名

**実施日** 令和元年9月12日(木)～13日(金)

**講 師** (株)インソース 講師 永渕 貴史 氏

本研修は、論理展開の妥当性を吟味し、正しい質問や原因分析、企画立案につなげる必須スキルであるクリティカルシンキング(批判的思考)の基本を、講義と演習を通じて学ぶことを目的に、今年度からの新規研修として実施しました。

現状を鵜呑みにせず、疑いをかけることで、一歩踏み込んだ分析をすることや今まで気づかなかつた問題や課題に気づくことができるようになりました。

研修を通じて、問題の発見や解決に向けた考え方など講師のテンポの良い話し方で楽しく学ぶことができました。



- 演習を通して、身近な職場や仕事の中にも様々な潜在的な問題があることが分かった。
- 今取り組んでいる業務改善に活用したい。

## データに基づくまちづくり研修 [ 新規 ]



**受講者** 県職員22名、市町村職員9名

**実施日** 令和元年10月24日(木)～25日(金)

**講 師** 一般社団法人日本経営協会 専任講師・コンサルタント 細川 甚孝 氏

本研修は、EBPM(証拠に基づく政策形成)の概念やEBPMに基づくKPIの利活用の考え方を学ぶとともに、評価手法や政策形成とのつながりを学ぶことを目的に、今年度からの新規研修として実施しました。

具体的には、自治体政策に造詣が深く、総合計画の策定にも携わっている講師のもと、具体的なKPIの事例を交えた講義や演習を通して、政策形成の考え方やKPIの利活用について学ぶ構成になっており、職員にとって理解しやすい内容でした。

なかでも、「マシュマロチャレンジ」の演習では、制限時間内に作ったマシュマロタワーの高さをチームで競いました。演習を通じて、まずはトライしてみることの重要性が認識できました。



- 新規の事業を組み立てる際に、役立てたい。
- 計画の見直し時期なので、研修で学んだことを生かしてKPIの設定から数値目標の関連付けなど活用したい。



# 県職員研修

## 新採用職員研修（後期）

受講者 新採用職員（社会人経験者試験等採用者を除く）160名

実施日 令和元年10月24日（木）～10月25日（金）

令和元年10月31日（木）～11月1日（金）

令和元年11月13日（水）～11月14日（木）

本研修では、職場での実務経験を踏まえ、県職員として資質の養成並びに職務遂行上必要な知識を習得することを目的に、別府市の豊泉荘において、1泊2日の合宿形式で実施しました。

研修では「法に基づく仕事の進め方」や「情報公開と個人情報保護」など、県職員として備えておくべき知識や果たすべき役割を学ぶとともに、組織の中での仕事の進め方を円滑にするコミュニケーション等を学びました。

また、今年度から新たに実施した「RESAS研修」では、RESAS専門委員のアクセントニア（株）の村重慎一郎氏をお招きし、地域経済分析システム（RESAS）を用いて、大分県内市町村のデータを元にした活用事例を紹介していただきました。グループワークでは、演習を通してデータから施策を導き出す手法などを学びました。

受講者の皆さんには、前期及び後期の研修で学んだことを実践し、今後の業務や公務員生活に生かしていただきたいと思います。



受講者の声

- 様々な職場の方とコミュニケーションをとる中で、自分自身の姿勢を省みることができた。
- 公務員として求められる資質について学ぶことができた。

## トップマネジメント研修



受講者 知事、副知事、部長級・次長級職員及び所属長

実施日 令和元年9月4日（水）

講 師 （一社）日米協会会長・（公財）中曾根康弘世界平和研究所理事長 藤崎 一郎 氏

本研修は、自治体経営についての県幹部職員の意識を変革し、視野を広げ、県の将来ビジョン構築に資することを目的として、毎年、著名講師を招聘し開催しています。

今年度は、一般社団法人日米協会 会長の藤崎一郎氏をお招きし、「米国・中国・北朝鮮にどう向き合うか」と題してご講演いただきました。

講演では、最近の米国、中国、北朝鮮及び韓国の現状に関して、藤崎会長から解説していただきました。その上で、現下の国際情勢の変化だけではなく、相手国とのたどってきた歴史と現在の心理を踏まえて将来を見通すことの重要性について具体的な事例も交えながらお話しいただき、講演後は、活発な質疑応答が行われました。

## 女性職員活躍推進セミナー



受講者 新任課長級の男性職員、新任係長級、新任副主幹、新任課長補佐級の女性職員

実施日 令和元年11月25日（月）

講 師 株式会社サイズラーニング 代表取締役 高見 真智子 氏

本研修は、女性職員の活躍があらゆる面で求められる中、職員の中にある無意識の偏見に気づき、解消することで、女性職員に対するキャリア形成支援を行うとともに、ダイバーシティを受け入れる職場環境整備につなげる目的で実施されました。

研修では、アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）への気づきやうまく扱うための思考法について学びました。グループワークでは、男性職員と女性職員が率直に意見交換を行い、それぞれ無意識に存在しているバイアスに気づくきっかけになりました。

受講者の皆さんには、今後、このようなバイアスを踏まえて職場内でコミュニケーションやマネジメントを行っていただきたいと思います。



受講者の声

- 思い込みや先入観で判断することのないよう、コミュニケーションをとて仕事を進めたい。
- 心理的安全性のある職場の雰囲気づくりに努めたい。



# 市町村職員研修

## 新採用職員研修（後期）



受講者 本年度新規採用職員ほか 337名

実施日 令和元年10月・11月(全3組)

本研修は、新採用職員を対象に、公務員として必要な基礎を学ぶ研修です。今年度からカリキュラムを見直し、これまでの「ビジネスマナー」「人権と同和問題」「仕事の進め方」に加え、新たに「メンタルヘルス」と「基礎法務」の講座を実施しました。「メンタルヘルス」では良好な関係を築くコミュニケーションの取り方、「基礎法務」では公務員としての法的な考え方の基礎を学びました。どの講座も平易なものではありませんでしたが、研修生の皆さんは熱心に聞き入り、理解に努めていました。また、グループワークなどを通じ、他の市町村職員と交流を図り、ネットワークを構築することができたようです。

当センターでは、毎年、様々な研修を実施しております。受講者の皆さんには、これからも積極的に受講していただき、更なる自己研鑽、自己啓発を続けていただきたいと思います。センター職員一同、心よりお待ちしております。

●様々なコミュニケーションのテクニックを学べたことは、今後の対人関係に大きくプラスに働くと思う。意識して業務の中に取り込んでいきたい。

●基礎の見直しだけではなく、実務として使っていける部分を聞けたのが、とても実になったと思える。特に法務の部分では、基礎となる知識を得ることができて良かった。



受講者の声

## 幹部セミナー



受講者 市町村の幹部職員 56名

実施日 8月7日(水)

講 師 大分県ラグビー大使 今泉 清 氏

ラグビーワールドカップ2019日本大会が開催され、大分でも5試合が行われました。大会を目前に控え、大分舞鶴高校、早稲田大学、サントリー、日本代表としても活躍された、大分県ラグビー大使の今泉清さんを講師に迎え、「聞き上手は部下の心を動かす」と題して講演をしていただきました。現役時代のユーモラスなエピソードの一方、選手、コーチとしてラグビーを通して学ばれたリーダーシップ、人材育成をテーマに、科学的に分析された内容も含めて、ラグビー同様熱く話をしていただきました。

受講者の中にはラグビー経験者も少なからずいたため、講師との楽しいやりとりの時間もありました。受講者からは、「部下とのコミュニケーションの取り方が参考になった。」「ポジティブな言葉で部下のやる気を引き出していくたい。」「一流アスリートの話は分かりやすい。」などの感想が寄せられ、満足度の高い研修となりました。

## 県北地区開催研修

実施日 事務処理マニュアル作成研修 11月28日(木)

わかりやすい資料づくり研修 12月 3日(火)

セルフモチベーション向上研修 12月 6日(金)

本年度からの新たな取組みとして、センターまで遠い方に参加しやすい環境を提供するため、「県北地区開催研修」を実施しました。実施した研修は、例年、受講生から高評価をいただいている研修の中から、特に好評な上記の3つです。どの研修も多くの参加をいただき、大変充実したものとなりました。来年度も、県北会場にて人気の研修を実施する予定です。お近くの市町村職員の皆さん、その際はぜひご参加ください。

また、終わりになりましたが、開催にあたりご協力いただきました中津市の皆さん、誠にありがとうございました。



【事務処理マニュアル作成研修】



【セルフモチベーション向上研修】

## 編集後記

OJICでは、県に準じて節電対策に取り組んでいます。

研修室の温度管理については、適切に行うよう努めていますが、座席位置によっては調整が難しい場合もございます。ご自身でも調節ができるような服装等で研修にご参加いただくようご協力願います。（事務局）

